

# MIKOBATA



# 神選

S H I N S E N

《発行》神子畑鉱石の道推進協議会

兵庫県朝来市佐囊1842番地1

[TEL] : 079-666-8002 [休館日] : 水曜日・年末年始



朝来市鉱石の道 神子畑交流館 神選





## 朝来市鉱石の道 神子畑交流館 神選

神子畑選鉱場から鉱物を輸送するトロッキの出発点に架かる橋が「神選橋」という名称でした。当施設が出発点となり神子畑地域の魅力を発信し、地域活性化を目指すという役割から橋名を由来に「朝来市鉱石の道 神子畑交流館 神選」と名付けられました。

### 団体様に神子畑ガイドもおすすめ！

神子畑選鉱場を中心に約1時間半のガイドをおこないます。

ガイド1人につき2,000円(20人~30人程度)

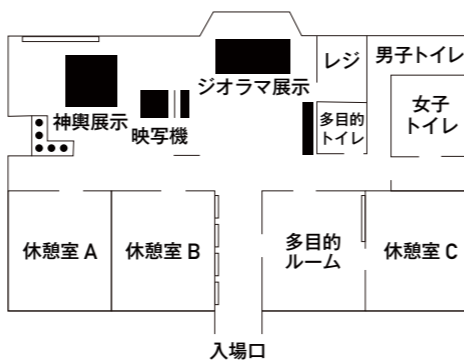
● 実施時間：10:00~17:00

● 要事前予約：[電話] 079-666-8002にて受付

施設内には往時の雰囲気を感じることができる写真や絵の展示、皇室財産の証である「菊の紋章」が入った神輿も初めて一般に展示公開されています。

また、ひときわ目を引く昭和50年代頃の神子畑周辺(鉱石の道)を再現したジオラマは幅2m34cm×奥行1m35cmとそのサイズもさることながら「明延」~「神子畑」間に敷かれたトロッコ軌道(明神軌道)の位置関係などをわかりやすく知ることができます。

また、デザイン性の高いTシャツやクリアファイルなど、人気のオリジナルグッズも多数取り揃えていますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。



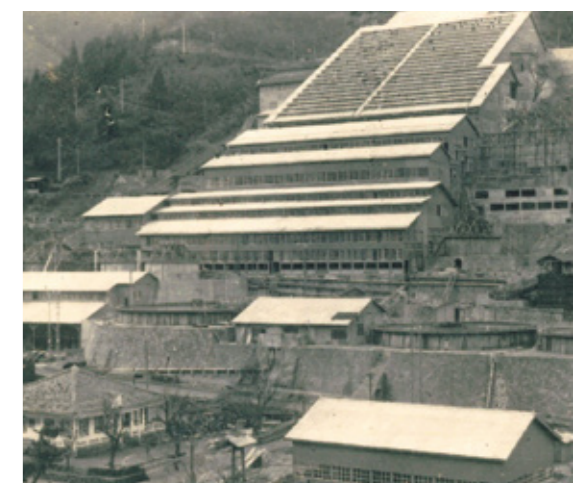
兵庫県朝来市佐囊1842番地1  
[TEL]：079-666-8002  
[休館日]：水曜日・年末年始



## 東洋一の規模の選鉱場 24時間稼働の「不夜城」

### 神子畑選鉱場跡

神子畑鉱山は平安時代に開山されたと言い伝えられ、明治10年代から30年に最も繁栄します。その後、明治40年以降は鉱脈が減少し、明延鉱山で採掘された鉱石の選鉱場として役割を変えることとなります。昭和15年(1940)の拡張工事を経て「東洋一」と言われるまでの施設になりました。また、交代制で24時間稼働し、夜間に爛々と光を放つ姿は「不夜城」にも例えられました。その後、昭和62年(1987)に明延鉱山の閉山にともない操業を停止、閉鎖となりました。



## 全鉄製製の橋として日本最古

### 神子畑鉄橋

神子畑から生野までの銀鉱石運搬用の馬車道として総距離16.2kmにおよぶ大工事において明治16年(1883)~18年の間に架けられました。日本に現存する鉄橋としては3番目に古いですが、全鉄製製の橋としては最古であり、日本の橋梁史においても重要な力学的な美しさを持つ橋と言えます。国指定重要文化財。

## フランス人技師の宿舎

### ムーセ旧居

明治5年(1872)に生野に建てられたフランス人技師ムーセの邸宅でしたが、神子畑鉱山の開発が始まると事務所として現在の場所に移築されました。また、建物の向かいには樹齢約200年を越える「サルスベリ」の木が植えられています。開花時期は8~9月頃。

